

平成30年度 研修全体計画

岩国市立麻里布中学校

- ・憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学習指導要領
- ・県・市の重点施策等

学校の教育目標
学園信条の精神を生かし、
豊かな心とたくましい実践力をもった生徒の育成

- 生徒の実態
- 明るく活発で、行事等に前向きに取り組む。
 - 家庭や地域社会の実態
 - 学校教育への関心と期待が高い。
 - 麻里布パトロールの活動など自分の地域を守るとうとする気概がある。

- めざす生徒像
- 気持ちのよいあいさつができる生徒
 - 美しい環境づくりに努める生徒
 - ともによりよく生き、集団や社会に貢献する生徒

平成30年度研修主題
豊かな心を持ち、自ら学ぶ生徒の育成
～集団の中での思考・表現できる生徒の育成をめざして～

研究主題の説明と仮説

山口県では、「夢と知恵を育む教育の推進」を基本目標に教育ビジョンに沿った取組を進めている。岩国市においても、基本目標を「豊かな心と生き抜く力を育む」とし、「豊かな心」を、感動する心・チャレンジする心・互いを尊重する心、「生き抜く力」を、夢を描く力・喜びを創り出す力・共に学び合う力ととらえている。

本校では、上記の基本目標を踏まえ、生徒を育てていくべき道徳的価値観を明確にし、その道徳的価値を高めることによって、道徳的判断力や道徳的実践力のある生徒を育成し、意欲的な学習活動を促すことをめざして研修を進めている。そのために、学校教育活動の様々な場で体験活動を設定し、また、家庭や地域社会との連携を図りながら、その道徳的価値との関連をもたせる道徳教育を進めていくことによって、健やかで豊かな心と、たくましく生き抜く心をもった生徒を育成したいと考える。また、本年度も本校の学力の状況にも目を向け、各教科や学年、領域において「学力向上プラン」を進め、生徒の総合的な「生きる力」の向上を図ることも充実させたい。そして、これらの取組を通して、教育専門職としての更なる指導力の向上、着実な教育実践に努めたい。

研修の方途

- ①生徒が学ぶ喜びを味わえる学習場面の創造
 - ・生徒、保護者等の授業評価を活用し、各教科部会や学年会で意見交換を行い、生徒が学ぶ喜びを体感できる学習場面を創造する。(一人一公開授業の実施)
 - ・教科の学習だけでなく、行事においても生徒一人ひとりが生き生きと学習活動できるように、指導方法を工夫する。
 - ③「確かな学力」育成のための「学力向上プラン」の実施とその推進
 - ④コミュニティスクールとしての地域の人材、教材の活用方法
- ◎主な研修内容
- 1学期・・・研究主題の再検討、研究内容・推進計画の作成、授業研究会、各班研修会、教科部会、研修委員会
 - 2学期・・・授業研究会、各班、ユニット型研修会、研修委員会
 - 3学期・・・授業研究会、各班、ユニット型研修会、研修委員会(研修のまとめ、次年度に向けて)